

事前のお知らせ



特別支援学校で東京都議会議員選挙の模擬投票を実施 ～自ら切り拓く！社会参画！～

と き 平成29年6月26日(月) 午後2時30分開始

と ころ 旭出学園(東大泉7-12-16)

26日、練馬区選挙管理委員会は特別支援学校の旭出学園(東大泉7丁目)と協働し、7月2日執行の東京都議会議員選挙の模擬投票を実施する。

昨年9月の模擬投票に続き2回目の実施。

障害者の投票機会の確保を支援するもので、練馬区で投票する6名の生徒が、実際の選挙公報を読み、投票の練習を兼ねて模擬投票を行う。生徒は、投票所で支援を受ける方法などを学習するほか、模擬投票では、実際に使用されている記載台や投票箱を配置する。

区選管は、今回の東京都議会議員選挙の模擬投票をはじめ、今後も障害者の主権者教育や投票支援を行っていく。



▲前回の様子①

【当日のスケジュール】

(1) 事前学習

午後1時30分 選挙公報の説明

午後1時40分 各自で選挙公報を読む

(2) 模擬投票

午後2時30分 投票の流れを説明し、模擬投票を開始



▲前回の様子②

【参考】特別支援学校での模擬投票について

平成25年に公職選挙法が改正され、成年被後見人の選挙権が回復し、平成28年4月、障害者差別解消法が施行された。こうしたなか、障害者の投票機会を確保することが求められている。

また、昨年の参議院議員選挙から選挙年齢が18歳以上となり、高校では模擬投票など実践的な主権者教育が広がりを見せている。

区選管では、これまでも区内の特別支援学校へ選挙資機材の貸出を行う等、主権者教育の支援を行ってきた。昨年9月には、旭出学園で初めて学園生活をテーマにして模擬投票を実施。



▲前回の様子③

【参考】旭出学園(特別支援学校)について

住所: 練馬区東大泉7-12-16 (電話 03-3922-4134)

校長氏名: 岡田 馨 (担当教諭 藤江由巳)

生徒数: 90名 (小学: 19 中学: 18 高: 31 専: 22) 今回は専攻科(18~21歳)の22のうち6名